

2026年度後期

第2回HiSEP-Mirai基礎セミナー

理工系学生のための文理融合学習シリーズ

QKDを支える高性能計算技術 — GPUによる大規模後処理 高速化の実践



王 晨昱 さん

株式会社東芝 総合研究所
AI デジタルR&Dセンター
研究員



日時 2026年11月18日(水) 10:40～12:10

会場 理学部2号館9番教室

本講演では、量子鍵配送(英: Quantum Key Distribution, QKD) 後処理を題材に、高性能計算技術を実システムへ適用する際の設計と最適化を紹介します。大規模な秘匿性増強処理を例として、GPUの並列性、メモリ階層、データ配置を活用した高速化手法と性能評価を解説し、高レートQKDにおけるGPU高性能計算の有効性と今後の課題について述べます。

This seminar is also open to international students. Please feel free to join us!

